

今週の一枚 「サネカズラの芽ばえ」



和名：サネカズラ

Kadsura japonica (マツブサ科)

林床や林内に生育する常緑性つる植物。木本ですが幹は太くならなりません。別名ビナンカズラ。
学名

は「日本かずら」という意味で何とも日本的。秋に赤い実をつけ、種子は表面がつるつるして勾玉（まがたま）

のような形をしています。芽ばえも特徴的で、一枚の子葉は非対称形で表面にはやや光沢があり葉脈が浮

き出して凸凹しています。本葉は強い光沢があり低い鋸歯があります。

*サネカズラをはじめ9種を新規に収録した[「芽ばえ図鑑」](#)もご覧下さい。

(酒井 敦)

(No.106 2004.10.29 掲載)